

ゴーヘッドス 速報

Goaheads

第3号 平成30年3月4日

その先を見据え徐々に本格化へ！

打線は好調を維持！

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
G	2	0	0	0	1	0	1		4
O	1	0	0	1	0	4	×		6



先攻ゴーヘッドスは、初回から攻勢をかける。先頭の内村が振り逃げと捕手悪送球で2塁に進み、須藤の内野ゴロで1死3塁とし、クリーンアップにつなぐ。この好機で、キッチリ期待に応えたのは、やはりこの男。4番 徳永が中前に弾き返し先制点をあげる。続く5番 藤田はしぶとく四球を選び追加点への執念をみせると、6番 伊木美の左前安打で2塁から徳永が追い風に乗ってホームイン。この回2点を挙げて幸先の良いスタートを切った。その裏 オレンジもゴーヘッドス先発 伊木美を攻め反撃。先頭が四球で出塁すると、すかさず2盗、2番の投ゴロで1死3塁の好機をつくり3番の左前安打で1点を返す。打撃戦を思わせる初回の攻防であったが、その後、両投手が踏ん張りを見せ、序盤の得点シーンは、初回だけ。再び動き出したのは4回裏。この回からゴーヘッドスのマウンドに上がった加藤の立ち上がりを見守るオレンジ打線が攻める。先頭の2番打者がいきなりの2塁打を放つとワイルドピッチで3進。続く3番打者のタイムリーで1点を返した。その後、加藤もリズムを取り戻し逆転を許さずこの回を凌ぎきる。同点とされたゴーヘッドスも直後に意地を見せる。5回表、2死3塁の場面で またもや徳永が適時打を放ち再びリード。これで逃げきりをはかりたいゴーヘッドスであったが、オレンジも食い下がる。6回の裏、塁上に2人の走者を置いて3番打者が左越え3点本塁打を放ち一気に逆転。この回 更に1点を追加し、オレンジ3点リードで最終回のゴーヘッドスの攻撃を迎える。2死無走者の敗色濃厚の場面から、3番 深沢が右前安打で出塁。すかさず2盗を決め勝利の希望をつなぐと、徳永が この日3打点目となる執念の適時打を放つが反撃もここまで…惜しくも敗戦となった。

結果は敗戦となりましたが、2戦とも、打線は好調を維持し、イイ形で得点しています。シーズン序盤としては、結果に一喜一憂することなく、その試合で自分の課題を見つけて徐々に本格化していきましょう！